

2023. 4. 3

## Press Release

合同会社匠瑳おひさま発電所

### ソーラーシェアリングの郷“匠瑳”アースデイパーティー開催！

合同会社匠瑳おひさま発電所（代表社員 市民エネルギーちば株式会社 職務執行者 宮下朝光、本社：千葉県匠瑳市）は、2023年4月に“ソーラーシェアリングの郷”とも言える千葉県匠瑳市にある「匠瑳おひさま発電所」にて新たな国内最大級のソーラーシェアリングの完成に伴い「ソーラーシェアリングの郷“匠瑳”アースデイパーティー」を開催します。

「合同会社匠瑳おひさま発電所」は、2022年4月にソーラーシェアリングによる発電事業を手掛けるために設立された特別目的会社です。匠瑳市で「地域共生型ソーラーシェアリング」を実践してきた市民エネルギーちば株式会社（代表取締役 東光弘、本社：千葉県匠瑳市）が中心となり、本事業の農地の所有者であり、認定農業者である株式会社匠瑳おひさま畑（代表取締役 椿茂雄、本社：千葉県匠瑳市）、ENEOSホールディングス株式会社のCVC、ENEOSイノベーションパートナーズ合同会社（代表社員 長沼亨、本社：東京都千代田区）と国内でソーラーシェアリング事業を展開するSBIエナジー株式会社（代表取締役 河原武志、本社：東京都港区）、全国でソーラーシェアリングの導入サポートをしている株式会社アグリツリー（代表取締役 西光司、本社：福岡県那珂川市）の5社が出資しております。また株式会社千葉銀行からのちばぎんSDGsリーダーズローン（グリーンローン型）によるサステイナブルファイナンスを実行しています。

本事業は、ソーラーシェアリング事業としては国内最大級であり、出力「AC1,920kW（DC2,702kW）」、敷地面積「64,500㎡」を誇ります。事業実施農地は匠瑳市の大規模な耕作放棄地等を活用し営農型太陽光発電事業を行うことで、荒れ果てた畑を復活させて安定した農業運営に繋げ、雇用の増加・食料自給率の向上を目指す「地域共生型再生可能エネルギー事業」となります。また再生可能エネルギー由来の電力発電をしながら有機農業を行うことで、発電時のCO<sub>2</sub>排出量の削減及び有機農作物栽培による環境改善効果（CO<sub>2</sub>吸収効果）が見込まれ、持続可能な環境・社会の実現への貢献が期待されます。

## 【設備写真】



### 【ソーラーシェアリングの郷“匝瑳”アースデイパーティーの開催】

匝瑳おひさま発電所ソーラーシェアリングの竣工及びソーラーシェアリングアカデミー創設発表も含め、これまでの9年に渡る匝瑳市での活動にご協力をいただいた皆様への感謝を振り返りつつ、これからの未来創りへの交流の場として「ソーラーシェアリングの郷“匝瑳”アースデイパーティー」を開催いたします。当日はゲストスピーカーを招き、トークセッションが行われ、この場所への植樹、地元の方々も交えてオープンな交流会も実施されます。また、地元野菜を使用したフードケータリング提供など、この“未来への種まき”となる1日をお祝いするパーティー形式で開催されます。パーティー後には現在稼働している発電所のミニツアーを希望者には行います。ご興味ある方はこの日、是非とも現地までご来場ください。

### 「ソーラーシェアリングの郷“匝瑳”アースデイパーティー」

日時：4月22日（土）11:00～15:00 雨天決行

会場：千葉県匝瑳市飯塚 3226-1 匝瑳おひさま発電所敷地内

facebook イベントページ：<https://fb.me/e/LZyFvo82>

ご参加のお申し込みに関するお問い合わせは、下記のお電話番号又はメールアドレスの合同会社匝瑳おひさま発電所の宮下宛にご連絡いただくと幸いです。

TEL：0479-85-6760 / MAIL：[t-miyashita.1472@min-ene.com](mailto:t-miyashita.1472@min-ene.com)

【本事業に参画している各社のロゴ】

※本件リリースに関するお問い合わせは、上記の合同会社匠瑛おひさま発電所の宮下まで  
お願いいたします。

市民エネルギーちば株式会社



株式会社匠瑛おひさま畑



ENEOS イノベーションパートナーズ合同会社



SBI エナジー株式会社



株式会社アグリツリー



以上